

2026 5 月

宮永岳彦記念美術館だより

発行/ 秦野市立 宮永岳彦記念美術館 〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2
TEL / FAX 0463-78-9100



常設展示室

宮永岳彦の 芸術

2025. 12.13(土) ~ 2026. 6.7(日)

展示作品より今月の一点

《『チャイルドブック昭和41年5月号』表紙》



紺碧の空をダイナミックに泳ぐこいのぼり。クマとサルを背に乗せて、意気揚々と何処を目指しているのでしょうか。

この作品は、幼児向け月刊絵本『チャイルドブック』の表紙原画です。端午の節句をテーマにしたこの表紙画を見て、子どもはもちろん、

親たちの心もときめいて釘付けになったことでしょう。なつかしさとワクワクが詰まったこの絵には、見る者を童心へととざない、温かくおらかな気持ちにさせてくれる力があります。それは宮永が心から楽しんで童画を描いていたからかもしれません。後年、油彩による美人画に専念していた際も童画だけは描き続けたことから、宮永の童画への思いの強さを知ることができます。

長年描き続けたチャイルドブックの表紙を見ていくと、宮永が“季節感”をことさら大切にしていたことがうかがえます。季節の風物や行事を楽しく鮮やかに描くことで、子どもたちが四季の移り変わりを自然に受け入れて情緒豊かに日々を過ごしてほしい、という願いを込めたのではないのでしょうか。

こいのぼりの背に乗るクマとサルは肩掛けバッグをさげ、準備も万端に冒険の旅へ出発するように見えます。宮永の描く童画は、いつの時代も子どもたちの好奇心を刺激し、自由な想像力を羽ばたかせる魅力を持っているのです。

1966年 原画

市民ギャラリーのご案内

入場無料

三嶋 真人 × 磯 健太郎 150歳(75×2)の展覧会

5月4日(月・祝)~5月10日(日)
10:00~17:00 (初日 13:00 から最終日 16:00 まで)

工芸と絵画—作品の素材、造形と色彩等を越えて、共鳴、共振するものが生まれることを期待しています。

西陣美術織 若冲 動植綵絵展

5月13日(水)~5月17日(日)
10:00~17:00 (最終日 16:00 まで)

江戸中期に活躍した若冲の代表作を京都伝統工芸の西陣織で復元。超極細の絹糸で精緻に織り上げた作品の展示。

地球・絵手紙ネットグループ ネット秦野 ネット絵手紙展

5月27日(水)~5月31日(日)
10:00~16:00 (初日 13:00 から最終日 15:00 まで)

絵と文章の響き合いを味わってくださいと幸いです。

※ 市民ギャラリーの予約はインターネットで行うようになりました。
※ 予約には事前に利用者登録が必要です。詳しくはHPをご覧ください。

6月13日(土)~ 新展示が始まります!

宮永岳彦 粹 意気息

宮永岳彦といえば“粹”。そこで、それをキーワードに“意気”、“息”と3つの言葉から、宮永の感性、意気込み、息遣いを探ります。

本展では、習作や下絵も展示いたします。完成までの制作過程をご覧いただき、宮永の溢れる才能、美に対する情熱をご堪能ください。



桜坂(鶴巻温泉入口)

246

松田 弘法の里湯 伊勢原

宮永岳彦記念美術館

小田急小田原線 鶴巻温泉駅

交番 北口

伊勢原

東海大学前

美術館へのアクセス

- ◆ 小田急線鶴巻温泉駅より徒歩2分
- ◆ 駐車場 弘法の里湯と共用40台
- 1時間150円、以降30分ごとに100円

《隣接》 公営日帰り温泉 弘法の里湯 TEL0463-69-2641

観覧料 ・一般 300円 (弘法の里湯利用者は100円引き)
・高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料
開館時間 ・午前10時から午後7時(入館は午後6時30分まで)

5月の休館日: 7日(木) 11日(月) 18日(月) 25日(月)